



あさがや

5・6月

阿佐谷地域区民センター 〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 TEL:3314-7211
梅里区民集会所 〒166-0011 杉並区梅里2-34-20 TEL:3317-3310 阿佐谷地域区民センター協議会 編集:広報部 5,500部

2015 阿佐谷地域区民センター

子どもフェスティバル

6月28日(日) 10:00~15:30

吹奏楽団

ヒップホップ
ダンス

たのしいイベント
いっぱい!!

工作教室等

おいしい
お店

ビンゴ
ゲーム



ならんで!ならんで!
「ナミー」の握手会!

阿佐谷地域区民センター協議会ホームページ
<http://www.asagaya-kyogikai.org/>
検索キーワードは「阿佐谷地域」。講座やイベントの最新情報をどうぞ。

※一部の機種によっては対応していない場合があります。



会長就任にあたり

阿佐谷地域区民センター協議会

会長 諏訪喜代志



去る四月三十日の定期総会におきまして、平成二十七年年度の事業計画・予算と新委員体制が承認され、私が会長に就任いたしました。

本年、当協議会は、開設三十周年を迎えます。長きにわたり協議会が順調な活動を続けられましたのは、歴代の委員の方々の熱心な取り組みと地域の皆様方の熱いご支援の賜物と感謝申し上げます。引き続き地域の特色を良く理解し、地域の皆様の身近な生活に密着した事業を展開して参ります。

私たちの基本姿勢は、「地域の皆様との交流を深めつつ、地域活動団体などとのネットワーク化を進め、地域の生活に根差した様々な課題に取り組み、安全・安心・快適なまちづくりを促進することにあります。」

地域の対応すべき大きなテーマは、少子高齢化、地域防災、子育て支援などと多岐にわたりますが、具体的取り組みとして以下の重点施策を進めたいと考えております。

- 一、「協働事業」を中心に社会的ニーズの高い事業強化
 - ①地域の防災・減災への対応強化(地域特性を生かした減災啓蒙に注力)
 - ②健康・長寿社会の実現を目指す(介護・認知症対策など)
 - ③子育て支援の充実(科学で遊ぼう)、「阿佐谷子ども音楽祭」などをシリーズ化し、定着を目指す)
 - ④若い世代との交流(地域活動参加を促す)
- 二、文化、趣味性の高い「集団事業」の充実
- 三、地域住民の多様な価値観へ対応するため多彩な講座、イベントを開催
- 四、地域活動団体との交流強化
- 五、阿佐谷地域区民センター開館三十周年記念事業

以上、本年度の取り組みをご紹介致しました。快適な地域づくりのため協議会は今年度も微力ながらも課題を深掘し、皆様のニーズにお応えしていきたいと思っております。変わらぬご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年度協議会委員紹介 「どうぞよろしく願いいたします」

- 《会長》 諏訪喜代志
- 《副会長》 小豆澤照男
- 《会計監事》 國藤みつ子
- 《総務部》 真田 正
- 《広報部》 宮崎 公義
- 《コミュニケーション推進部》 伴野 和夫
- 《講座運営部》 國藤みつ子
- 《子どもイベント部》 小林 吉弘
- ◎進藤 鴻一郎
- ◎柄谷 隆宏
- ◎榊原 義文
- ◎丸山 文綱
- ◎桐田 直美
- ◎浦上 利久
- ◎小島 智
- ◎小林 弘子
- ◎高橋 陽一
- ◎本多 澄代
- ◎高崎 俊彦
- ◎土井 典子
- ◎難波 美穂
- ◎小豆澤照男
- ◎小川 紀雄
- ◎濱野太一郎
- ◎藤川 由紀
- ◎大西 恵
- ◎武田 裕美
- ◎伊藤 正子
- ◎石鍋 修二
- ◎真田 正
- ◎福島 紘子

注 ◎部長 ○副部長

報告 4月30日に開催された定期総会にて、平成26年度一般会計決算案と平成27年度一般会計予算案が下記の通り承認されました。

平成26年度一般会計決算

収入の部			
科目	予算	決算	単位:円
区補助金	9,153,000	9,153,000	
諸収入	860,310	1,277,346	
繰越金	982,690	982,690	
合計	10,996,000	11,413,036	

平成27年度一般会計予算案

収入の部		
科目	予算	単位:円
区補助金	9,153,000	
諸収入	1,076,562	
繰越金	981,438	
合計	11,211,000	

支出の部

支出の部			
科目	予算	決算	単位:円
委員活動費	4,399,500	4,000,500	
事業費	5,855,690	5,150,554	
学級講座費	626,400	593,690	
協働事業費	943,500	918,068	
懇談会費	98,000	81,532	
集団事業費	1,189,000	1,079,155	
広報活動費	1,284,000	1,189,913	
子どもイベント活動費	309,000	290,399	
保険料	158,000	100,890	
事務費	1,247,790	896,907	
事務局運営費	350,000	275,268	
委員研修費	150,000	49,058	
諸支出	86,000	77,080	
予備費	154,810	0	
合計	10,996,000	9,552,460	

支出の部

支出の部		
科目	予算	単位:円
委員活動費	4,350,000	
事業費	5,656,000	
学級講座費	673,400	
協働事業費	1,153,000	
懇談会費	99,500	
集団事業費	1,065,500	
広報活動費	956,000	
子どもイベント活動費	348,500	
保険料	151,100	
事務費	1,209,000	
事務局運営費	445,000	
委員研修費	150,000	
諸支出	310,000	
30周年記念行事	100,000	
予備費	200,000	
合計	11,211,000	



●今号から、地域の公立小学校・中学校の現状をシリーズで紹介します。

杉並区立 杉並第一小学校 ～創立140周年を迎えた区内最初の公立小学校～



第1回は、区内で最初に開校した杉並第一小学校を訪ね、鈴木知徳校長先生にお話を伺いました。

杉一小は、明治8年(1875年)に馬橋清見寺(現 清見寺)の本堂を仮校舎に桃園(とうえん)学校第一分校として開設されました。開校時の児童数は約55人でしたが、その後の児童の増加に対応して、明治17年に現在の場所に新校舎を建てて移動し、昭和22年に名称が現在の杉並第一小学校に変わりました。全校生徒数は、団塊の世代の頃がピークで、少子化に伴い平成14年に最小となりましたが、最近は徐々に児童数が増えつつあるとのこと。本年3月の卒業生を加え、開校以来12,481人の卒業生を輩出しています。



平成20年度に地域運営学校(注)の指定を受けて、学校支援本部・学校教育コーディネーターの支援を受けながら、地域と共にある学校として

運営されています。

学校支援本部は、朝先生や土曜授業などの学習支援、サマースクールとして自然体験やものづくり体験、課外の自然や歴史の学習、放課後の居場所活動などを通して、学校と地域の方々をつないでいます。

創立140周年を迎えた本年度には、4月に開校記念集会、11月に記念児童集会・音楽会と記念式典が開催されるということです。

鈴木校長先生は「ありがとうと言われる子になるように」と子どもたちに話して居られるとのこと。取材当日(3月)は卒業を控えた6年生数名と話し合う昼食会を開催されていました。数日間かけて全卒業生と話をされるとのこと。校長先生の薫陶を受けた子どもたちの将来が楽しみです。

昨年度公表された「杉並区立施設再編整備計画」によれば、杉一小は同校の敷地に建設される高層の複合施設の中に入る予定で、区民センターもこの施設の一部に移転する計画となっています。今後、当協議会は杉一小との協力を密にして地域活動を進めていきたいと考えています。



(注)地域運営学校(コミュニティ・スクール)は、平成17年度から区が導入した制度で、地域住民や保護者などが、合議制の機関である学校運営協議会を通じて、一定の権限を持って学校運営に参画し、教育委員会、校長と責任を分かち合いながら学校運営に携わることで、地域に開かれた信頼される学校づくり、特色ある学校づくりを推進する新たな仕組みです。

報告

3月15日(日)

「能楽」子ども体験教室 発表会

無形文化遺産である伝統芸能「能楽」について5回の講座で学んだ成果を、18人の子どもたちが神明宮能楽殿で披露しました。今にも降りだしそうな寒空の下にもかかわらず、80名余りの観衆に見守られながら舞いました。教室初日、片膝立ちから立ち上がれず尻もちをついた子どもに、先生から「バンビのようだね」と優しく声がかかりました。先生のお手本に一生懸命応える子どもたち。そして僅か5回のお稽古で、能楽の衣装を纏い、自信に満ちた声で朗々と謡い、見事に舞いました。最後に講師の観世流能楽師・小早川先生三世代の特別仕舞いを見せていただきました。これは子どもたちにとって大変有意義な体験になったことでしょう。



報告

3月15日(日)

「能」は日本の伝統文化のエッセンス!!



日本人なら分かっている、とは思いつつも過ぎなかったようです。これは正に「総合芸術」であり、日本人が誇りを持って継承していくべき文化であると痛感したのでした。能面は、その角度により表情を変えます。参加者が体験した装束も、その着付けに目を見張るものがありました。そして、数種の和楽器の謡曲に乗って、背筋を正して舞う能舞台の所作は、幽玄の世界そのものなのです。今後の能鑑賞が楽しみな講座、との参加者アンケート評価でした。

教室・講座名	定員	開催日時／場所	費用	内容	講師	締切日
「仏像、慈悲の顔・憤怒の顔」 ～仏像鑑賞入門～	60名	6月4日・11日(木) 午前10時～正午 阿佐谷地域区民センター 3階第4・5集会室	無料	仏像の表情は様々です。それぞれの特徴を、 分かり易く解説する仏像鑑賞入門講座です。 長寿応援対象事業	NPO法人シニア 総合研究協会理事長 木村健(ぎむらけん)氏	5月22日
ミドルのための体幹強化 トレーニング教室(入門編)	22名	6月6日・13日・20日・27日(土) 午後2時～4時 阿佐谷地域区民センター 地下体育室	200円 (保険代)	体幹強化トレーニングで姿勢を良くし、メタボ を解消し、生き活きと行動し、体も外見も若さ を保ちましょう。 対象:30～50歳代の男女	パーソナルトレーナー 鈴木さやか (すずきさやか)氏	5月26日
2015子どもフェスティバル		6月28日(日) 午前10時～午後3時30分 阿佐谷地域区民センター		今年も子どもフェスティバルを開催します。演奏や歌、創作や展示、踊りや 各種パフォーマンスなどに加えて各種模擬店も予定しています。		当日直接
折り紙入門 ～日本の伝統文化 「折り紙」を楽しんで みませんか～	24名	7月10日・17日(金) 午後1時30分～3時30分 阿佐谷地域区民センター 3階第5集会室	300円 (材料費)	脳トレ効果もあり、今静かなブームとなっ ている「折り紙」。東日本大震災後、被災地で 折られている「希望の鶴」にも挑戦します。 長寿応援対象事業	榛葉 タエ (しんばたえ)氏	6月26日
「海外メディアの報道と日本」 ～最近のニュースを わかりやすく解説する～	60名	7月19日(日)・25日(土) 午前10時～正午 阿佐谷地域区民センター 3階第4・5集会室	無料	グローバル化が進み、ニュースは、リアルタイム で全世界に伝えられています。これらの情 報を、わかりやすく解説します。 長寿応援対象事業	元NHKチーフ プロデューサー 日比野正明 (ひびのまさあき)氏	7月6日

※区「広報すぎなみ」の毎月11日発行号、当協議会ホームページにも講座・催し案内を掲載しています。
長寿応援対象事業と表示された講座では、参加者のうち75歳以上の方に「長寿応援ポイントシール」を配布します。
この制度についての詳細は、区の高齢者施策課 長寿応援ポイント担当 [TEL:03-3312-2111(代表)] へおたずねください。

【申込方法】◆往復はがき(1枚に1人1件)に教室・講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を(返信用に自分の宛名を)記入し、
〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センター協議会へ。往復はがきの記載方法はホームページ参照。
◆締切日必着(「当日直接」を除く) ※抽選結果を返信します。

報告

3月4日(水)

消防署で学ぶ防災減災の取組み

3月第1週の春の全国火災予防運動の実施に合わせて、杉並消防署を訪問し、火災や地震等自然災害における消防の最前線の活動を見学しました。
当日は、御嶽山噴火災害に派遣された緊急消防救援隊の活動のDVD視聴を始め、人命救助活動を主要な任務とするオレンジ色の活動服を着た消防の専門部隊「レスキュー隊」の訓練の様子や、救助工作車に積載されている救助資機材等を見学しました。また、消防署敷地内の地下200mにまで掘られている震災対策用深井戸の前で、その役割についての説明や、受講者が参加してのAED操作講習もあわせて実施され、防災減災の取組みについてたくさんのお話を学びました。



報告

3月7日(土)・8日(日)

2015あさがや区民センターまつり

今年のセンターまつりは、あいにく両日共に朝から小雨模様の天気でしたが、各会場とも多くの来場者で賑わい、大いに楽しんで頂きました。オープニングイベントを屋内に変更し、小雨のため金管楽器を主体にした杉並高校吹奏楽部の演奏など参加者の皆様のご努力により、計画通りに実施することが出来ました。
今回は特に来場者に「参加して、楽しんで」頂く出展や出演企画が多く、大変好評でした。また中庭では、焼き鳥、串団子、豚汁、カレーなど充実した内容の模擬店が出店され、こちらも満足頂きました。



休館日

阿佐谷地域区民センター 5月12日(火)・20日(水)・26日(火)／6月9日(火)・17日(水)・23日(火)
梅里区民集会所 5月5日(火)・19日(火)／6月2日(火)・16日(火)